

森研第29号
令和8年6月12日

関係所属長 様
関係機関・団体の長 様
関係各位

岐阜県森林研究所長

令和8年度岐阜県森林研究所「研究成果発表会」の開催について

平素は、当所の試験研究業務の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、当所の研究成果発表会を下記のとおり開催いたしますので、多くの皆様にご
参加いただきたくご案内申し上げます。

記

1. 開催日時および場所

日時：令和8年7月10日（金） 13：15～16：15（12：30より受付）

場所：わかくさ・プラザ 多目的ホール（関市若草通2丁目1番地）

※車でお越しの方は、できる限り乗り合わせをお願いします。

2. プログラム（発表の内容は別紙のとおり）

※ 時間は前後する場合があります

テーマ「気候変動時代の林業・林産業」

13:15～13:20 開会・あいさつ

13:20～13:45 発表1 夏場の気候変動に対応してキノコ栽培を継続していくために
主任専門研究員 上辻 久敏

13:45～14:10 発表2 崩壊危険地を考慮した森林作業道の線形計画に役立つ地図を
作成しました

専門研究員 和多田 友宏

14:10～14:25 休憩

14:25～14:50 発表3 ヒノキコンテナ苗は”サイズより根鉢形成重視”で！

主任研究員 茂木 靖和

14:50～15:10 発表4 カラマツコンテナ苗は”形状比100以下”で！

長野県林業総合センター 研究員 二本松 裕太

15:10～16:15 長野県林業総合センターと岐阜県森林研究所の研究成果の紹介
（ポスター発表）

16:15 閉会

3. 定員：150人程度（参加無料）

4. 申込み方法

LoGoフォームまたはFAXにて次の事項を下記あてに送付してください。

○ 氏名

○ 所属（ある場合）

○ 連絡先（電話番号、メールアドレス）

- ・別紙2に申込用紙を示します。ただし、上記の内容を明記していただければ様式は問いません。
- ・申込時に収集した個人情報は、当発表会の運営目的の範囲内で利用いたします。当該目的以外で利用することはありません。

LoGoフォーム URL：https://logoform.jp/f/TFXu8

FAX送付先 森林研究所 0575-33-2584

申込み期限：令和8年7月3日（金）



LoGo フォーム
QR コード

5. 問い合わせ先

- ・岐阜県森林研究所（〒501-3714 美濃市曾代1128-1）
- ・担当：渡邊・後藤
- ・電話：0575-33-2585 FAX：0575-33-2584
- ・電子メール：info@forest.rd.pref.gifu.jp

【発表内容】

別紙

○口頭発表

発表1 夏場の気候変動に対応してキノコ栽培を継続していくために

森林資源部 主任専門研究員 上辻 久敏

近年、県内のキノコ総生産量の約6割を占めるシイタケ栽培において、夏場の高温が原因と考えられる栽培トラブルが発生しています。本研究では、シイタケの発生に影響する温度と暴露時間を検討することで、シイタケを発生させる菌床（培地）が41℃で15分という極めて短時間の暴露によって発生量が著しく低下することが分かりましたので紹介します。

キーワード：シイタケ、気候変動、菌床暴露温度、菌床暴露時間、子実体発生減少

発表2 崩壊危険地を考慮した森林作業道の線形計画に役立つ地図を作成しました

森林環境部 専門研究員 和多田 友宏

壊れにくい森林作業道を整備するためには、崩壊危険地を考慮した線形計画が重要です。そこで当所では、既設森林作業道において実施した盛土部崩壊箇所と地形因子に関する調査結果に基づき、崩壊危険地を考慮した森林作業道の線形計画に役立つ地図を作成したので、その内容を紹介します。

キーワード：森林作業道、傾斜、平面曲率（地面の凹凸）、地図、盛土崩壊

発表3 ヒノキコンテナ苗は”サイズより根鉢形成重視”で！

森林環境部 主任研究員 茂木 靖和

岐阜県のヒノキコンテナ苗の規格は、樹高25cm以上でかつ根鉢形成有です。樹高規格を満たしても根鉢不良で得苗できない苗が多いこと、樹高の小さい苗の植栽後の成長が悪くないことから、ヒノキコンテナ苗はサイズより根鉢形成重視でいきましょう。

キーワード：ヒノキ、コンテナ苗、根鉢形成、規格、苗サイズ

発表4 カラマツコンテナ苗は”形状比100以下”で！

長野県林業総合センター 研究員 二本松 裕太

カラマツの苗木は苗高に対して根元が細すぎると植栽の活着や成長が悪くなります。細くなりやすいコンテナ苗では裸苗以上に根元径と苗高の両方を意識し、形状比（苗高/根元径）が100以下となる根元の太いカラマツコンテナ苗を使いましょう。

キーワード：成長、枯損率、育苗密度、現地実証、苗木規格

○ポスター発表

- ・ 育成方法の違いによるヒノキ実生コンテナ苗の初期成長の違い

主任専門研究員 渡邊 仁志

- ・ 高齢スギ人工林の林分構造および成長経過について 一郡上市和良町の事例から

専門研究員 久田 善純

- ・ カメムシ対策でスギ・ヒノキの発芽率を2倍以上に

主任専門研究員 大橋 章博

- ・ 3種類のツリーシェルターを撤去した後のスギ苗木の成長比較

専門研究員 片桐 奈々

- ・ 再造林地の植生と下刈りの関係を考える

- ・ 岐阜県下に植栽したコウヨウザンについて～各植栽地の成長経過から～

主任研究員 宇敷 京介

- ・ 森林計画の実務で使える山地災害リスク評価手法の研究

森林資源部長 臼田 寿生

- ・ 国内に自生する白トリュフ（ホンセイヨウショウロ）を人工的に発生させることができました

林業技術専門職 水谷 和人

- ・ 地上型 LiDAR 測量機器の計測により得られた森林情報について

主任研究員 後藤 謙宜

- ・ 岐阜県産コウヨウザンの小試験体および実大試験の曲げ強度性能

主任研究員 林 大我

- ・ 航空レーザ計測データを活用して長伐期対応の樹高成長曲線を作成しました

- ・ コウヨウザンは長野県中部に適応できる？

長野県林業総合センター 主任研究員 大矢 信次郎

- ・ 木製治山構造物の劣化調査

長野県林業総合センター 主任研究員 山内 仁人

岐阜県森林研究所「研究成果発表会」 令和8年7月10日（金）開催

参 加 申 込 書

ご所属 : _____

(連絡窓口となる方のお名前) : _____

電話番号 : _____ FAX 番号 : _____

メールアドレス : _____

参 加 者 の お 名 前

- ・ L o G o フォームまたは F A X でお申し込みください。
- ・ 必要事項が記入してあれば、この様式によらなくても結構です。
- ・ 申込時に収集した個人情報は、当発表会の運営目的の範囲内で利用いたします。当該目的以外で利用することはありません。

送付先 岐阜県森林研究所

L o G o フォーム URL : <https://logoform.jp/f/TFXu8>

F A X : 0 5 7 5 - 3 3 - 2 5 8 4

申込み期限 : 令和8年7月3日（金）

